

# 江戸時代の産業と元禄文化

## 農業の進歩

○千歯こき

効率的に稲を脱穀



千歯扱き

○備中ぐわ

深く耕す

千拓

海や沼地を埋め立て◎新田 (新しい耕地) を開墾  
秀吉のころの2倍に



## 産業の発達

◎寛永通宝

全国に流通した銅貨

◎株仲間

大商人がつくった同業者組織

両替商

金銀の交換や金貸し

別紙の地図を参照

## 都市の繁栄と交通路の整備

◎蔵屋敷

諸藩が大阪においた、米や特産物の倉庫

別紙の地図を参照

## 元禄文化

◎元禄文化

上方 (京都や大阪) で発達した町人中心の文化

◎徳川綱吉

江戸幕府5代将軍

◎朱子学

儒学の中の1つ 身分秩序を重視

○生類憐みの令

極端な動物愛護令

貨幣の質を落とし、貨幣の発行量を増やす→物価上昇

○新井白石

正徳の治を行う

貨幣の質を戻す

人形浄瑠璃

すずり箱

◎近松門左衛門の『曾根崎心中』

◎尾形光琳 金や貝、華やかな装飾画も



町人の風俗 菱川師宣の『見返り美人図』



◎浮世絵

◎井原西鶴の『日本永代蔵』

浮世草子

江戸時代の演劇

◎歌舞伎

◎松尾芭蕉の『奥の細道』

俳諧